■ HOME-UNIT 導入サポートツールについて

◎ HOME 導入サポートツールについて

HOME 導入サポートツールでは、ARP プロトコルを利用し、同一セグメント内の IP 端末の存在を IP アドレス + MAC アドレスで検出し、その後、検出した IP 端末に対して、通信調査を実施して特徴情報を取得します。 その後、特徴情報をもって、クラウド上の専用の照会サーバと通信し、機器の特定を行っています。なお、インターネット上 でのすべての通信は https によって暗号化されています。

- 以下のような機器や環境においては正常な検知が出来ません。

- (1) パーソナルファイアウォールやクライアントアンチウイルスソフトが稼働しているセキュリティレベルが高い PC。 ※本ツール使用時には一時的に当該機能を"OFF"としていただきますようお願いいたします。
- (2)ARP プロトコルを発生しない機器。 例えば電源タップ型のスイッチなどは、IP アドレスと MAC アドレスを保有していますが、自立的に ARP を発 することをしません。
- (3)スリープモードに入っているプリンタや MFP、IP 端末。
- (4)有線・無線が別セグメントで構成されている場合で、有線環境から無線環境あるいは、無線環境から有線環境に接続されている IP 端末。
- (5)セグメント分けの有無にかかわらず、ルータが設置されている環境。
- (6)被特定 IP デバイスが通信調査を受けている際に、通信が不安定であった場合。
- (7)通信調査実施 PC と被通信調査デバイス間にファイアーウォールなどの通信ポリシーを隔てている場合。

◎ご利用方法

●動作環境

HOME 導入サポートツールは以下の環境において、ブラウザ上からの実行が可能です。

※ブラウザ上から本ツールを実行する際、ActiveX および Javascript が有効である必要があります。

ActiveX および Javascript を無効にしている場合は、設定の変更が必要です。

項目	対象	備考
OS	Windows 8 32bit/64bit (無印 / Pro)	日本語版
	Windows 8.1 32bit/64bit (無印 / Pro)	
	Windows 10 32bit/64bit (Home / Pro)	
CPU	Core2 Duo 2GHz 以上(8 / 8.1 / 10)	
メモリ	1024MB以上(8 / 8.1 / 10)	
HDD	空き容量 200MB 以上	
ブラウザ	Internet Explorer11	

●手順

※本手順書は、「HOME 導入サポートツール Ver3.1.0」を Windows10 で利用した場合の画面表示をもとに作成 しております。お客様環境などによっては画面表示が異なる場合があります。

- 1. 下記の URL にアクセスします。 http://survey.home-manager.jp/
- 2. 使用許諾を確認の上、[導入サポートツールを実行]をクリックします。



※「HOME 導入サポートツールはお使いの環境では利用できません。」というエラー画面は表示された場合には、導入サポートツールをブラウザからご利用いただくことはできません。「●動作環境」に記載されております環境をご準備 いただきますようお願いいたします。

3. HOME 導入サポートツールのインストールが開始されます。



4. 画面下部の情報バーの[インストール]をクリックします。





※ユーザアカウント制御画面「次のプログラムにこのコンピュータへの変更を許可しますか」が表示された場合には、 [はい]をクリックします。 ※Windows8/8.1 にて本ツールをご利用の場合には、[このアドオンをインストールする]を押下し、ActiveX コント ロールをインストールします。

※ActiveX コントロールがインストール出来ない場合は、下記の手順により、zip ファイルをダウンロードします。

① 画面下部の[ActiveX コントロールのインストールが・・・・]をクリックします。



② 表示された手順に従って、導入サポートツールをインストールします。



※ブラウザ上で実行した場合も、zip ファイルをダウンロードした場合も、以降の手順は共通です。

5. 利用規約画面にて[同意する]をクリックします。



6. 診断項目選択画面にて[ネットワーク診断と機器検出を実施する(A)]をクリックします。

※[ネットワーク検出のみ実施する]または、[機器検出のみ実施する]をクリックすると、ネットワーク機器検出または、 機器検出のみ実施されます。

HOME導入サポートツール	Ver.3.1.0		-		×
HOME ^{没入サポートツール}					_
1. 準備					L
2.通信確認	ネットワーク診断と機器	検出を実施する(A)		
3. 機器の検出		_			L
4. 完了					
	ネットワーク』会新のみ実施する(<u>N</u>)	機器検出を	実施する	(D)	

7. ネットワーク機器選択画面が表示されるので入力例に従って、各項目を入力、選択します。

※赤枠は必須項目です。 🦓 HOME導入サポートツール Ver.3.1.0 _ \times **OHOME** 通信確認とネットワーク機器の検出を行います。 以下の設定を行い、「次へ」ボタンを押してください。 名前 デバイス名 状態 1. 準備 Bluetooth Device (Pe Intel(R) Ethernet Con ネットワーク 未接続 接続済み Bluetooth オ イーサネット 2. 通信確認 3. 機器の検出 4. 完了 < (新規のお客様)お客様名 (ご契約のお客様) ライセンスNo. 🏪 == = = -= ☑ 完了時(診断結果を送信する(M) □送信後に自動でアプリケーションを終了する(<u>A</u>) 機器検出時間の長さ(工) 15 🗸 分間 次へ(<u>N</u>)

検出対象ネットワーク	[状態]が「接続済み」をなっている機器を選択してください。
	※「未接続」の装置を選択すると[次へ]が押下できません。
(新規のお客様)お客様名	いずれかを必ず入力してください。
(ご契約のお客様)ライセンス No	
完了時に診断結果を送信する(M)	チェックを外さないでください。
送信後に自動でアプリケーションを終了する(A)	調査完了までお客様先での待機が難しい場合には、チェック
	を入れてください。
	※チェックを入れると、本ツール実行完了後自動的に終了します。
機器検出時間の長さ(T)	推奨値は 15 分です。
	※5 分、10 分、15 分が選択可能です。

8. ネットワーク診断画面が表示されます。通信確認が完了次第、結果が表示されます。内容を確認の上、[次へ]を クリックします。

🤯 HOME導入サポートツー	J/ Ver.3.1.0	- [×
	● 通信の確認を行っていま	す	
1. 準備	通信確認の詳細		
2.通信確認	経路確認 ポートチェック		
3. 機器の検出	survey.home-manager.jp [133.242.129.139] へのルー 経由するホップ数は最大 30 です:	-トをトレースしていま	ġ ^
4. 完了	1 (1 ms (1 ms (1 ms 4 , 1 ms) 3 (1 ms (1 ms (1 ms -1 ms)) 4 (10 ms (1 ms (1 ms -1 ms)) 5 (1 ms (1 ms (1 ms (1 ms))) 5 (1 ms (1 ms (1 ms (1 ms (1 ms)))) 6 (4 ms (1 ms (1 ms (1 ms)))) 6 (4 ms (1 ms (1 ms (1 ms)))) 7 (1 ms (1 ms (1 ms (1 ms)))) 8 (1 ms (1 ms (1 ms)))) 8 (1 ms (1 ms (1 ms))))		~
	<		>
	IPアドレス :192.168.14.200 サブネットマスク :255.255.255.0 デフォルトゲートウェイ :192.168.14.1		- /N
		次、	

※以下の画面が表示された場合には、HOME をご利用になれません。HOME コンタクトセンターにご相談ください。

🍪 HOME導入サポートツー	J/ Ver.3.1.0	-		\times
WOME	❷ 通信の確認が完了しました HOMEが使用できません。			
1. 準備	通信確認の詳細			
2.通信確認	経路確認 ポートチェック			
8. 機器の検出	11 10 ms 5 ms 4 ms +20*5+101+20046++10420, 12 28 ms 31 ms 30 ms 60.75+100-0046+10420, 13 21 ms 21 ms 21 ms 10 ms 1007			^
4. 完了	14 22 ms 26 ms 24 ms	in Alle Ma	anang	
	トレースを完了しました。			
	確認完了			¥
	<		>	
	IPアドレス :192.168.14.200 サブネットマスク :255.255.255.0 デフォルトゲートウェイ :192.168.14.1			
			次へ(<u>N</u>)

9. 機器検出画面が表示されます。残り時間が表示されます。検出終了までお待ちください。

ロロハビ湾スサポートや	I= II. Vor 2 1 0				,
HOME	/-)/ ver.5. 1.0		_		
HOME ぶ入サポートツール					
1 淮借	検出された機器		機器を検出	中…	
2. 通信確認	масрких	IPアドレス	機器名(PC名)	機器種別	
3. 機器の検出					
4. 完了					

10. 検出が完了すると、残り時間が 00:00 になり、「機器検出を終了しました。」と表示されますので[次へ]をクリックします。

🤹 HOME導入サポートツ-	-) / Ver.3.1.()			_ □	X
HOME ぶ入サポートツール 1、注化 ボートツール 1、注化 ボー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	検出されば	た機器		機器	検出を終了しました。 残り時間 00	:00
1. 平 Jim 2. 通信確認 3. 機器の検出 4. 完了		MAC7152 E160154155	IPアドレス 192.168.1 192.168.1	機器名(PC Em Dim - E III J	 ペ名) 機器種別 = 5. PC(Windows 10) PC(Windows Server 2008 Server 2008 	*
	ð	(C F) 13 (C G) (B)	192.168.1	-188.1	PC(Windows 10)	\$
	<				 太へ(<u>N</u>)	>

11. 診断結果はメールにて HOME コンタクトセンターに送付されます。 ※メール送信に失敗した場合には、以下の画面が表示されます。HOME コンタクトセンターにご相談ください。

🤹 HOME導入サポートツー	l/ Ver.3.1.0		-	
	診断詳細(結	果送信中…)		
1. 準備	診断項目	実行	結果	
2.通信確認	経路診断	0	成功	
3. 機器の検出	機器検出	ŏ	成功	
4.完了	確認	>	<	
	<u>, x-</u>	しの送信に失敗しました。		
		ОК		
		ファイルに出力(E)	もう一度(R)	終了(N)

12. 完了画面が表示されます。[終了]をクリックして、アプリケーションを終了します。

() HOME導入サポートツ・	-Jl/ Ver.3.1.0		-		×
	診断詳細				
1. 準備	診断項目	実行	結果		
2.通信確認	経路診断 ポートチェック	00	成功 失敗		
3. 機器の検出	機器検出	0	成功		
4. 完了					
		ファイルに出力(E)	もう一度(<u>R</u>)	終了(Y)

※[ファイルに出力]を選択した場合、テキスト形式にて機器情報の調査結果が出力されます。

() HOME導入サポートツー	-Jl/ Ver.3.1.0		_	-	×
	診断詳細				
1. 準備	診断項目	実行	結果		
2.通信確認	経路診断 ポートチェック	0	成功 失敗		
8. 機器の検出	機器検出	0	成功		
4. 完了					
		ファイルに出力(E)	もう一度(<u>B</u>)	終了(<u>N)</u>

以上